



欧州ビジネス協会  
在日欧州（連合）商工会議所

# 環境技術

主要な問題および提案



# 環境基準



# 環境基準

## 年次現状報告：新たな問題

- ❑ EBCは日本の当局に対し、とりわけエネルギー効率、再生可能エネルギー、温室効果ガス排出量といった重要な分野に関連した製品とサービスに関して、明確でしっかりとした環境基準の導入確保に一層の注意と努力を集中させるよう強く促す。
- ❑ 環境基準を適用国際基準とできる限り整合化することは、日本の利益になる。

## 提案

日本政府は、環境汚染除去に関する教育を向上させ、環境リスクを防止、低減、管理する新技術の開発を促進しなければならない。

A conceptual image of a lightbulb. The glass part of the bulb is filled with a vibrant green landscape featuring a large tree and a field under a blue sky. The background of the entire image shows a blurred field of wind turbines, suggesting a focus on clean, renewable energy. The text '再生可能エネルギー' is centered over the lightbulb.

# 再生可能エネルギー

# 再生可能エネルギー

## 年次現状報告：進展なし

- ❑ EBCは、日本のエネルギー市場を欧州からの新規参入者に開放することが日本の利益になると確信しており、政府に対し、イノベーション、競争、効率の促進のため、規制環境を合理化するよう促す。
- ❑ 日本におけるウインドファームの建設・運用に関する現行の基準や規制は、欧州のベストプラクティスに比べきわめて複雑である。
- ❑ EBCは、2020年までに国内で1万 MWの風力エネルギー（うち四分之三は洋上風力による）を達成するという、鳩山前首相によって発表された目標を実現するためには、風力エネルギーの規制体制を大幅に簡素化し、既存の国際（IEC）規制と整合化すべきである。



# 再生可能エネルギー

## 年次現状報告：進展なし

- ❑ 実際、「日本電機工業会」(JEMA)の傘下に設けられた新しい技術委員会(TC88/MT22-J)の目標の一つは、国際的に整合化された手続を実現することである。
- ❑ EBCは、欧州の風力企業を日本に誘致するため、また、こうした国際的な規制や基準がすでに適用されている欧州市場への日本のエンジニアリング企業やウインドファーム開発業者の参入を可能にするためには、これが必要であると確信している。



# 再生可能エネルギー

## 提案

- ❑ 政府は、IPPを奨励するための日本の電力市場改革を加速化すべきである。これには以下が含まれる。すなわち、電力事業者について、より高い再生可能エネルギー利用割合を定めること、電力会社をエネルギー生産、送電、小売事業に分離すること、IPPにとっての系統アクセスを拡大すること。
- ❑ 政府は、二酸化炭素税もしくは排出量取引制度、または両方の組み合わせた形の「カーボン・プライシング」制度を設けるべきである。
- ❑ 当局は、再生可能エネルギー源を推進するため、全量買取制度やその他の補助金に関する技術中立性を確保すべきである。
- ❑ EBCは、風力や太陽光といった新しいエネルギー源に関し、基準と規制の整合化を提案する。





# 容器包装废弃物管理



# 容器包装廃棄物管理

## 年次現状報告：新たな問題

- ❑ 法律と規制は、目標とパラメータを定め、関係の業界と業界関係者が順守しなければならない責任を割り当てるべきである。
- ❑ しかし、どんな具体的な技術やプロセスを使用すべきかをあまりに事細かに規制が規定してしまったり、規制があまりに厳格に適用されてしまうと、新しい技術やソリューションが制限されたり、利用可能となった場合でも利用が妨げられさえするおそれがある。
- ❑ 1997年に初めて施行された「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」(容器包装リサイクル法)は、後者のタイプの規制の一例である。

## 提案

EBCは、日本の当局が欧州の環境規制を手本にし、原則に基づいて法律と規制を適用するよう提案する。これにより、新しい改良された技術の開発が促されるだろう。



欧州ビジネス協会  
在日欧州(連合)商工会議所